

おれんじ号の変更について

おれんじ号における課題について、平成24年5月17日開催の第1回公共交通協議会（陸上分科会）において、次のとおり協議を行った。

(1) 平成24年7月1日からの変更事項

次の2点について、本協議会で協議し、承認を得られた場合には、中国運輸局に対し変更認可申請を行い、7月1日からの変更を行うこととする。

①運賃

- ・障害者割引制度を導入する。障害者手帳を提示した場合、本人及び同乗者（介添人）1人までの運賃を半額にする。※江田島バスの割引制度を準用
- ・定期券割引制度を導入する。江田島北部線の朝晩の大須地区社会実験運行からのおれんじ号運行に伴い、通勤・通学者を対象にした定期券を発行する。

※計算方法は江田島バスの制度を準用

往復運賃×30日分×0.7（大学通学0.6，高校通学0.5，中学通学0.4）

②ダイヤ

- ・江田島北部線において、朝晩の大須地区社会実験運行をおれんじ号に変更するため、朝晩を含めたダイヤに変更する。また、小用発のダイヤについて要望が挙がっているものについて、変更を行う。

【改正ダイヤ案】

運行日 1～3便，8～11便…毎日運行（青色）
4～7便…月・水・金曜日運行

行き

差須浜バス停付近	大須出張所付近	幸ノ浦老人集会所前	エセギバス停前	江関会館前	シーサイドハウス前	切串西沖棧橋	森藤医院前	切串吹越棧橋	小用棧橋
6:15	6:17	6:21	6:25		6:28	6:30			
6:45	6:47	6:51	6:55		6:58	7:00			
7:20	7:22	7:26	7:30		7:33	7:35			
8:05	8:06	8:09	8:12	8:13	8:17	8:21	8:26		
9:14	9:15	9:18	9:21	9:22	9:26	9:30	9:35	9:37	9:50
11:29	11:30	11:33	11:36	11:37	11:41	11:45	11:50		
13:04	13:05	13:08	13:11	13:12	13:16	13:20	13:25	13:27	13:40
17:50	17:52	17:56	18:00		18:03	18:05			
18:45	18:47	18:51	18:55		18:58	19:00			
19:45	19:47	19:51	19:55		19:58	20:00			

帰り

小用棧橋	切串吹越棧橋	森藤医院前	切串西沖棧橋	シーサイドハウス前	江関会館前	エセギバス停前	幸ノ浦老人集会所前	大須出張所付近	差須浜バス停付近
			6:30	6:32		6:35	6:39	6:43	6:45
			7:00	7:02		7:05	7:09	7:13	7:15
			7:35	7:37		7:40	7:44	7:48	7:50
			8:35	8:39	8:43	8:44	8:47	8:50	8:51
10:40	10:53	10:55	11:00	11:04	11:08	11:09	11:12	11:15	11:16
		11:55	12:00	12:04	12:08	12:09	12:12	12:15	12:16
13:50	14:03	14:05	14:10	14:14	14:18	14:19	14:22	14:25	14:26
	17:15	17:27	17:30	17:32		17:35	17:39	17:43	17:45
			18:10	18:12		18:15	18:19	18:23	18:25
			19:05	19:07		19:10	19:14	19:18	19:20
			20:35	20:37		20:40	20:44	20:48	20:50

(2) 今後の検討事項

次の項目については、陸上分科会で協議した結果、早急に対応するのではなく、今後の状況を見極めながら継続的に協議を行っていくこととした。

①運賃

- ・運賃設定の見直しについては、おれんじ号の利便性（医療施設等の入口など、区域内である程度自由に乗降できることなど）に係るサービス対価の部分も考慮し、現状のままとする。
- ・4月実績では利用者数が増加しているが、今後利用が伸び悩む状況になった場合は、利用機会の創出のため、一定期間値下げの社会実験を行うことなども検討する。

②ダイヤ

- ・沖美南部線における大柿方面へのダイヤについては、診療時間が短いという意見がある一方、これまでのバスダイヤでは1時間以上待たなければならなかったところが待たなくて良くなったという意見もあることから、現状のまま様子を見る。
- ・沖美北部線における鹿川方面への乗り入れについては、現状では沖美南部線で対応できることから、現状のままとする。
- ・中町棧橋から沖地区方面への移動が15:30出発のおれんじ号をもって最終便となることについて、おれんじ号による夕方便の運行も検討したが、夕方以降は通勤・通学のための移動となることから、これまでの趣旨によると路線バスの運行が望ましいのではないかという意見も出た。当該地区への夕方以降の移動については現在、三高棧橋からの路線バスが運行していることから、早急な対応は行わない代わりに、路線バスも含めた対応について継続して協議していくこととする。

③ルート

- ・沖美線の北部線と南部線の位置づけについて、これまで是長～美能間を分岐点とするルートと、交互に1周するルートの実証運行を行ってきた。今後はアンケートなどによる移動ニーズの調査を行い、これまでの実証運行の結果を含めて再度検討を行うこととする。
- ・要望の多いゆめタウン江田島への乗り入れについては、江田島バスへ連絡するダイヤ設定などで対応しており、現状のままとする。